



宮川っ子

上市町立宮川小学校学校だより

令和3年5月号



5月12日(水)。爽やかな五月晴れの空の下、今年度の町陸上記録会を本校グラウンドにて開催しました。例年であれば、町内全小学校の5、6年生が丸山運動公園に集い、開催されるこの記録会。今年度は、富山アラート・ステージ2が発令中ということで、100m走と50mハードル走の2種目に絞っての、各校分散開催となりました。他校のお友達と交流したり、競ったりできなかったことは残念ですが、下級生の応援の中、一人一人がこれまでの練習の成果を発揮しようと、ゴールまで懸命に走り切る姿、「目標に向かって努力できる力」が、一人一人の子供に着実に育まれていると感じることができ、とても嬉しく思いました。また、平日にも関わらず、コロナ対応にご協力いただきながら、多くの皆様に来校・応援をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。



コロナ禍、新しい生活様式下での学校生活。感染症への不安には、感染する不安とともに、親しい人に感染させてしまう不安というものがあるかと思えます。本校では、新年度に入り、文科省からの指針に基づき、①マスクの着用 ②手洗い・手指消毒 ③三密をできる限り避けての活動(ソーシャルディスタンスの確保や交流時間の短縮等)特にこの3つの徹底を図りながら、そのような不安を少しでも軽減し、子供一人一人の確かな学びの累積に努めていきたいと考えております。改めまして、保護者・ご家族、地域の皆様のご理解と、ご協力をよろしくお願いいたします。また、皆様におかれましても、くれぐれもご自愛のほど、お祈り申し上げます。

交通安全教室

4月27日(火)、1、2年生を対象に、交通安全教室(歩行練習)を、上市警察署、町交通安全協会、協会女性部、そして教育後援会長さんを先生方に実施しました。新年度が始まった4月。やはり心配なのは、新入生の登下校の様子。登校時は、登校班の上級生と一緒にということで不安は薄れるのですが、下校時は、方面によっては、最後は1年生一人だけで歩く場面もあり、一人一人が「自分の命は自分で守る」という意識と力を育んでもらわなくてはなりません。今回は、そんな1年生のお手本となる2年生と一緒に学ぶ、交通安全教室となりました。その中で、左右を見て安全を確認してから横断歩道を渡る、踏切前で一旦立ち止まり、安全を確認するといったしっかりとした姿が見られた一方で、十字路の交差点では、どの信号を見て安全を確認すればいいのか迷う姿も見られ、改めて、毎日の安全指導の積み重ねの大切さを感じました。

コロナ感染症への危機意識は高まる中、忘れそうになりがちな交通安全や不審者等への危機対応。学校でも繰り返し指導を重ねてまいります。各地区、各ご家庭でも重ねての声掛けをお願いいたします。また、登下校時、子供たちの危ない姿を見られましたら、ご指導をお願いいたしますとともに、小学校にもご一報いただけるとありがたいです。



令和時代の小学校 part.1

小学校で働くと言えば、かつては教員(教諭、養護教諭)と校務助手さん、調理員さん、そして事務の方が殆どでした。しかし、平成から令和にかけて、様々な職種や立場の方々が、小学校で子供たちの学校生活や教育活動を支えてくださっています。そんな方々の職名やそのお仕事を簡単にご紹介します。



- 「スタディメイト」… 子供が友達と仲良く遊んだり、勉強したり、楽しい学校生活を送ることができるよう支援する。
- 「スクール・ソーシャルワーカー」… 子供たちの様々な問題に対し、保護者や教員と協力しながら問題解決にあたる。
- 「スクールカウンセラー」… 学校で、子供たちの心のケアや支援を行う。
- 「学校司書」… 学校図書館の運営等を担う。
- 「外国語指導助手(ALT)」… 外国語科(5,6年)、外国語活動(3,4年)の授業で、子供たちが外国語に触れるよう支援する。
- 「スクール・サポート・スタッフ」… 教員に代わって授業準備等を行い、教員業務をサポートする。コロナ禍では、消毒作業等にも携わっている。

本校にも、これらの方々が毎日、または曜日を決めて勤務しておいでになります。学校の教育活動が多様化する中で、専門職として、これらの方々のお力が不可欠になってきています。この他にも、本校にはいらっしゃいませんが、「栄養教諭(学校給食のメニューづくり等)」も、子供たちの学校生活を支える貴重なお仕事となっています。